

もしも！ の時は

お客様とお話をしている、よく頂くご質問の中に「夜中に亡くなった場合はどうすればよいのでしょうか？」というものがございます。どうすればいいのかと言いますと…フリーコール0120-44-5880(最寄りの会館でもかまいません)こちらにお電話下さい。「安心して下さい。365日スタッフ泊まっていますから！」

ドリーマーには、宿直という勤務がございます。毎日スタッフが新居浜方面と西条方面の会館に分かれ、お客様のもしも！の時に備えております。夕方6時から翌朝10時まで、宿直という夜間の寝台業務にあたります。

この宿直勤務、新人さんが入社してきた時はといいますと、一人では泊まらず必ず先輩と同じ会館に宿直します。各会館には宿直室があり、新人さんが宿直室に泊まり深夜の電話対応にあたります。先輩は、子機と共に隣の寺院控室もしくは控室に泊まりサポートにあたるのです。日中に、寝台の受電時どのような事を聞いてどうお答えするのか、寝台業務の手順について入念にチェック、いざ宿直勤務へ、宿直勤務は受電業務だけではございません。いざという時は寝台車でお迎えに伺い、お

帰り先にご安置し、宗派ごとに枕元にお飾りすると共に喪家の方に今後の流れの説明をいたします。先輩の優しくも厳しい指導のもと勤務にあたり、数ヶ月後テストを受け、合格の後に一人で宿直業務につくこととなるのです。このように、昼夜問わず、お客様の『もしも！』に24時間対応できますように待機しておりますのでご安心下さい！



宮田昌美

はなだより～椿と山茶花～

空気を冷たく感じはじめ、少しずつ冬の訪れを感じますね。

この時期に美しく咲き始める、椿(つばき)と山茶花(さざんか)が形も色もそっくりで、同じように見えませんか？花には見た目似ているものも多くあります。その中でも特に区別が難しい椿と山茶花…でもこの2つは全く別のお花です！どこを見比べればいいのか、簡単なポイントを紹介いたします！

椿と山茶花の見分け方として、分かりやすいのが開花時期です。椿は12～4月真冬から春まで長く楽しめます。山茶花は10～2月、秋から真冬にかけて咲き、椿より期間が短いです。

葉の形もよく似ています。でも大きな違いがいくつかあります！椿の葉…5～12cm、艶々している。山茶花の葉…3～7cm、表面は艶々していない、縁がギザギザしている。

花の散り方も大きく異なります。椿…花の頭ごとポトッと落ちる。山茶花…花びらが一枚一枚散る。枝についている時だけでなく、足元の花にも注目ですね！

椿と山茶花の違いはわかりましたか？他にも交配種に寒椿や春山茶花など、咲く時期が異なるものもあります。品種改良によって開花時期や散り方が似ているものもあります。見分けは少し難しいかもしれませんが、観察するのがより楽しくなるかもしれません。

ご葬儀においては、お庭で育てている場合など、是非ご相談ください。椿や山茶花が好きな方は、一輪花や活け込みにてお飾りすると素敵になりますね！



フラワースペースデザイン部

あしがき

食欲の秋も終わりを告げ、自分の体形に愕然としたスタッフが最近スポーツジムに通いだしました。これは負けていけないと家の周りを少し散歩してみたのですが、去年より寒くなったなあと思うのは運動不足のせいなのか、はたまたそれを理由に歩くことを体が拒否しているのか(汗)

紙面でもご紹介しましたが12月10日(日曜日)「ドリーマー加茂川岸祭館 お客様感謝祭」を開催いたします。最近話題の「樹木葬セミナー」や各種相談コーナーなど、日頃の感謝を込めて様々な催しや特典を用意して、スタッフ一同お待ちしております。是非散歩がてらにお立ち寄り下さいね。



出口秀美

万が一の時に、喪主になられる方へ、いざという時に慌てないために事前準備をしっかりと行うことが大切です。

①お葬式の流れ

もしもの時に慌てないために、ご遺族から通夜、葬儀、初七日法要までの流れを把握しておきましょう。

②生前見取り

生前見取りとは、生葬中に葬儀プラン等を設定し、見取り書等を発行するサービスです。葬儀の内容を十分検討出来ることと、事前に費用を把握することでお金銭的な不安を解消できます。

③個別相談

ドリーマーでは、ご顧客のご要望を確認した上で、不安な事柄を汲み取りながら不安なことについてお答えします。

お問い合わせ
資料請求

フリーコール
0120-44-5880

365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。
ドリーマーご自宅出張
無料事前相談実施中 !!

お急ぎの方は
電話にて
対応いたします。

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全体的なお見取り書をお客様に提示いたします。
◆ご予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの葬儀費用

【終活セミナー】 はじめました！！

「終活」というと終わりに向けての活動ととらえられがちですが、実は人生の最後に向けて準備することで、自分が抱えている悩みや気持ちを整理し、残された方へ本当に伝えたいことをはっきりとさせることにより、今まで以上に自分らしく生きようとする前向きな活動のことです。

ドリーマーでは「終活カウンセラー」が地域の皆様のもとにお伺いして、ご葬儀について知りたいこと、エンディングノートの書き方のポイントなどをご説明する「終活セミナー」を行っております。これを機会に「終活」を考えてみませんか？

また、西条・新居浜地区の会館で行うこともできます。地域の皆様・自治会の皆様でご希望される方は担当の石川までご連絡下さい。



石川 亮史

お問い合わせ先 フリーコール
0120-44-5880

スタッフコラム

先日、お手伝いに入らせて頂いたご葬儀のことです。

新聞のお悔やみ欄に恩師の名前を見つけて慌ててきた、というお客様が会館にいらっしゃいました。

故人様は学校の先生をされていた方で、新聞にも名前を載せてお知らせをしていたのです。そのお客様は、「最後に先生の顔が見られて、お線香をあげられてよかった」とおっしゃって帰られました。

人生の中で関わりのあったすべての方に、きちんと感謝を伝えるというのはなかなか難しいことですが、その手段のひとつとして、最後のお別れの場があるのではないのでしょうか。家族だけでお別れをする方、たくさんの人を招いて送り出す方、その形は様々です。

ドリーマーではそれぞれのご家族の希望を伺い、ご葬儀の提案やお手伝いをさせて頂いております。こんな風に送って欲しい、送ってあげたい、でもどうしたらいいのだろうか？そんな不安や疑問がある方はぜひ、ドリーマーまでご相談ください。



伊藤沙由貴